

# SHANTOM



成年  
コミック

18歳未満の方は  
購入できません

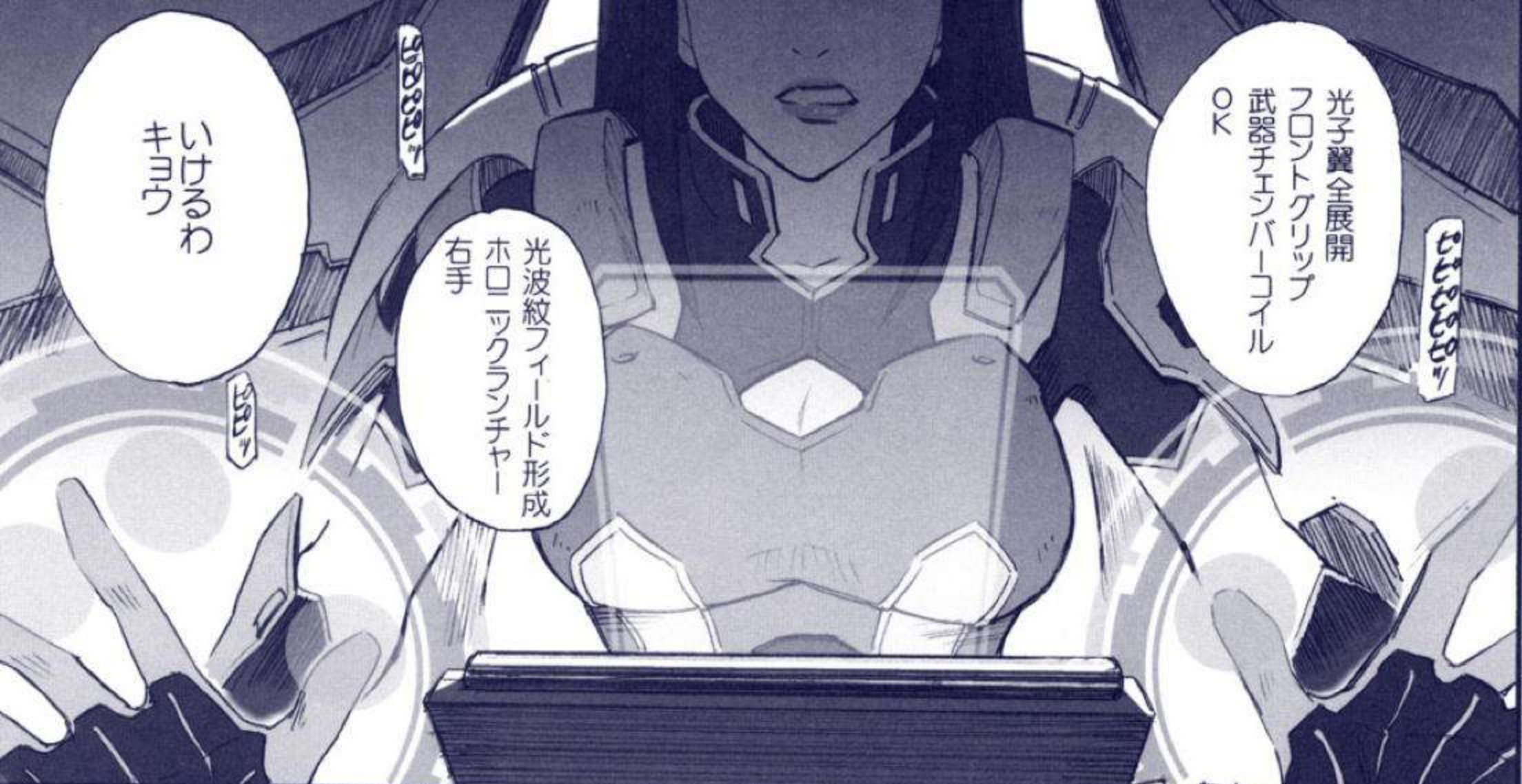
# PHANTOM PAIN



目次

05>PHANTOM PAIN

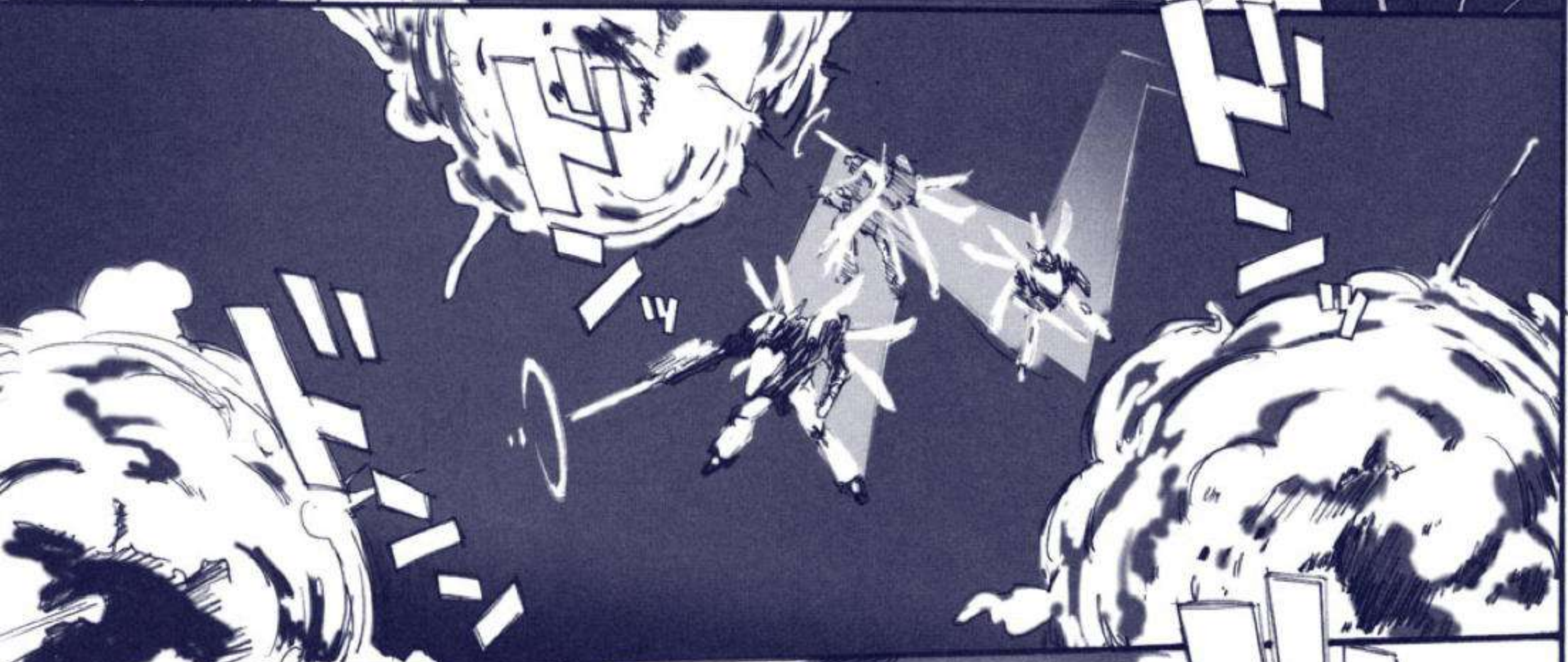
38>あとがき・奥付



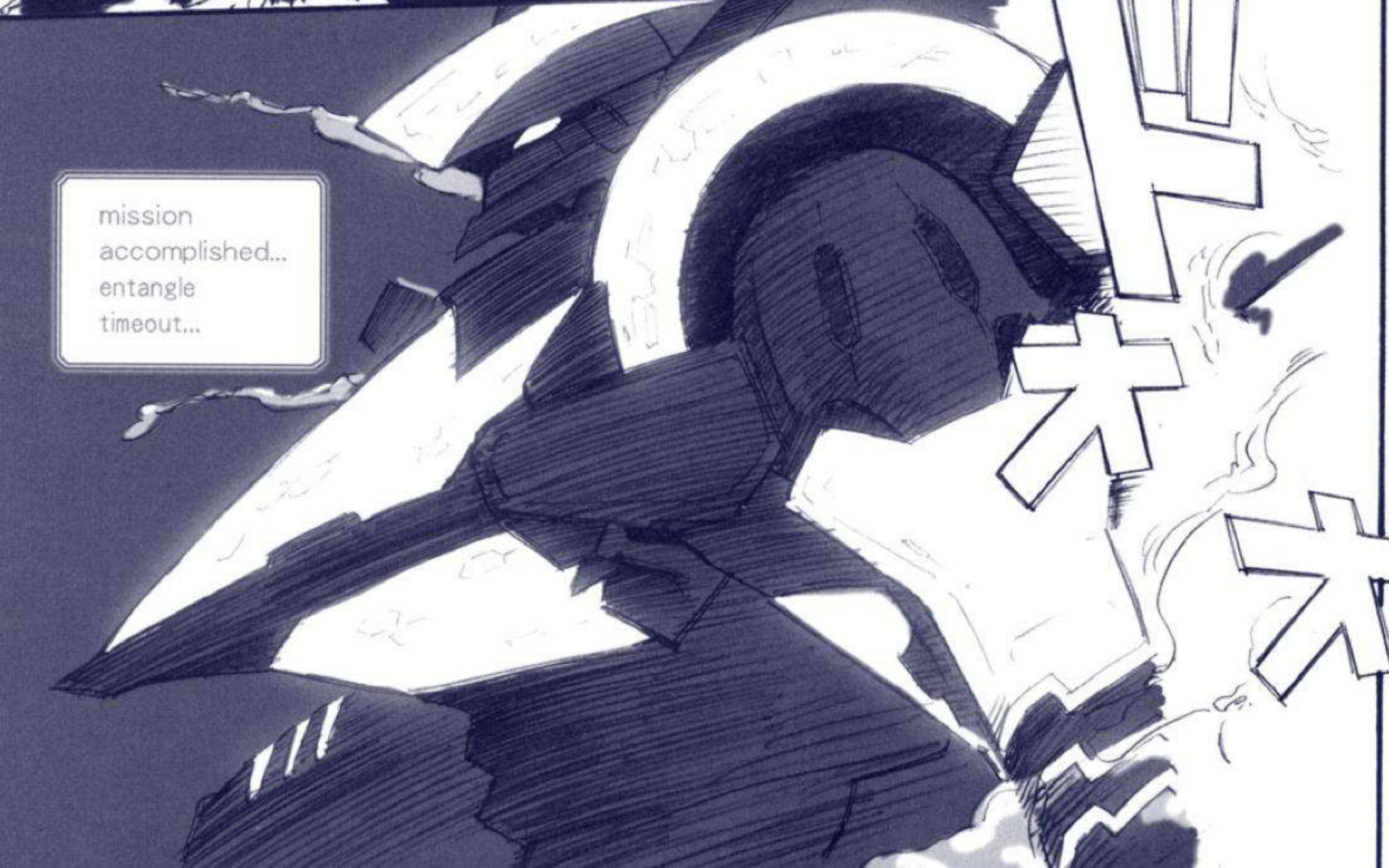
光子翼全展開  
フロントグリップ  
武器チェンバーコイル  
OK

光波紋フィールド形成  
ホログラムランチャー  
右手

いけわ  
キョウ



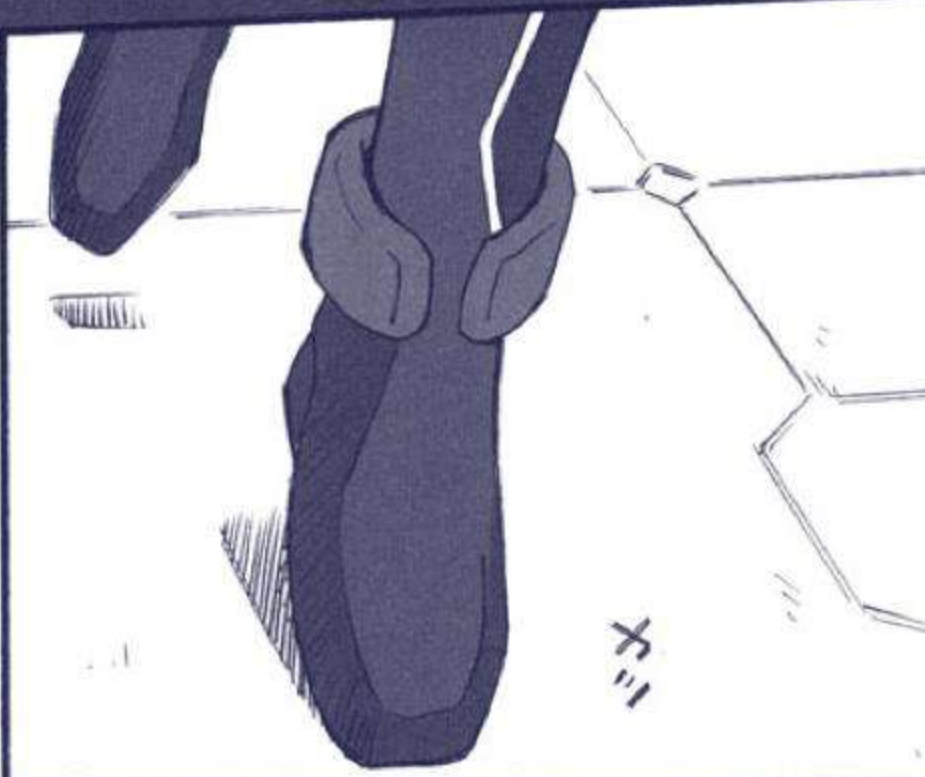
mission  
accomplished...  
entangle  
timeout...



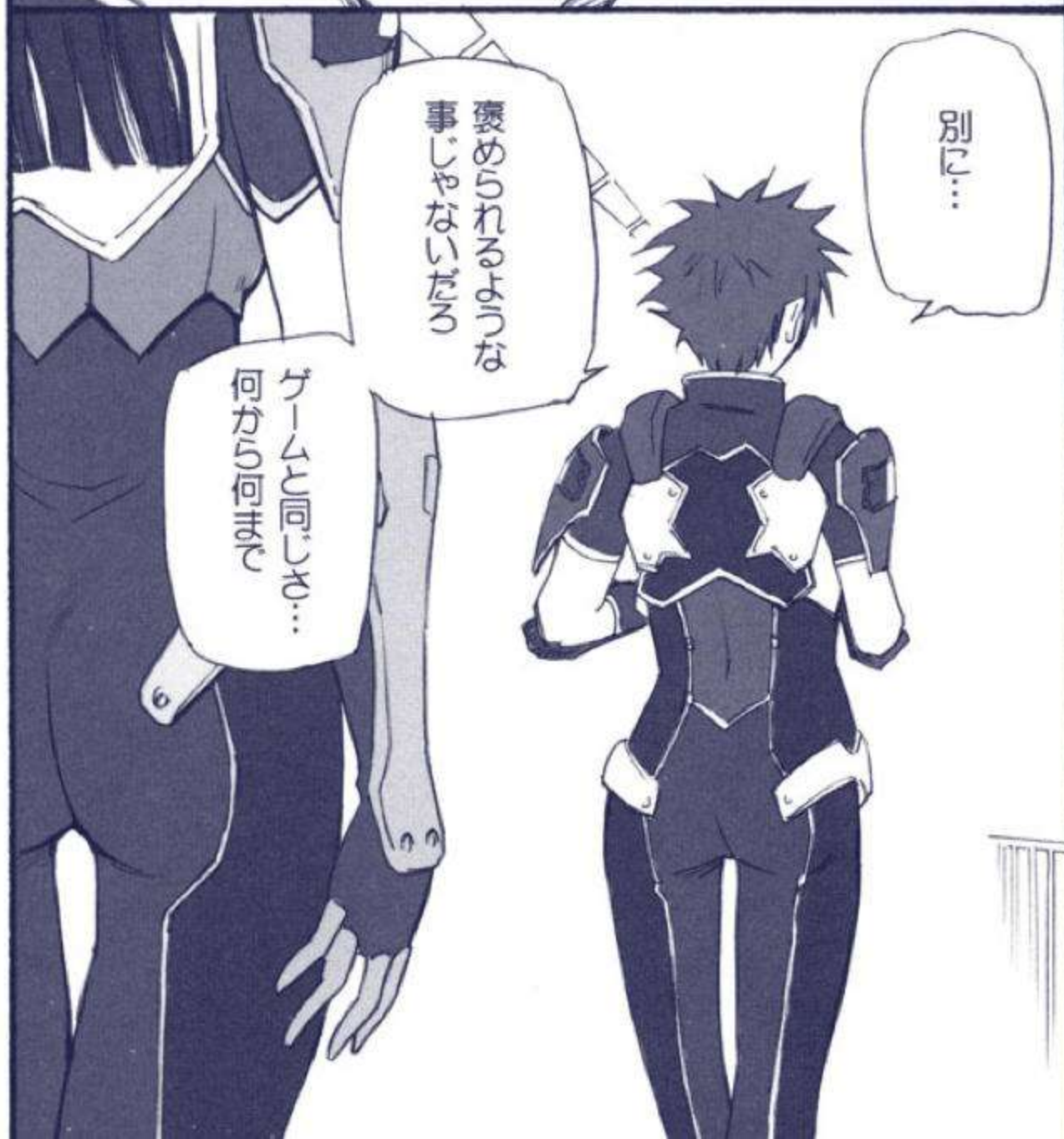


見事だったわ…  
キョウ

ウルヴォーフル  
8機くらいじゃ  
もう物足りないって  
感じね



メシ



別下…

褒められるような  
事じゃないみたい

ゲームと同じさ…  
何から何まで



お疲れさま

でもあなたの活躍があつてこそ今こつとして私達は生きていられる

それはまぎれもない事実だわ…

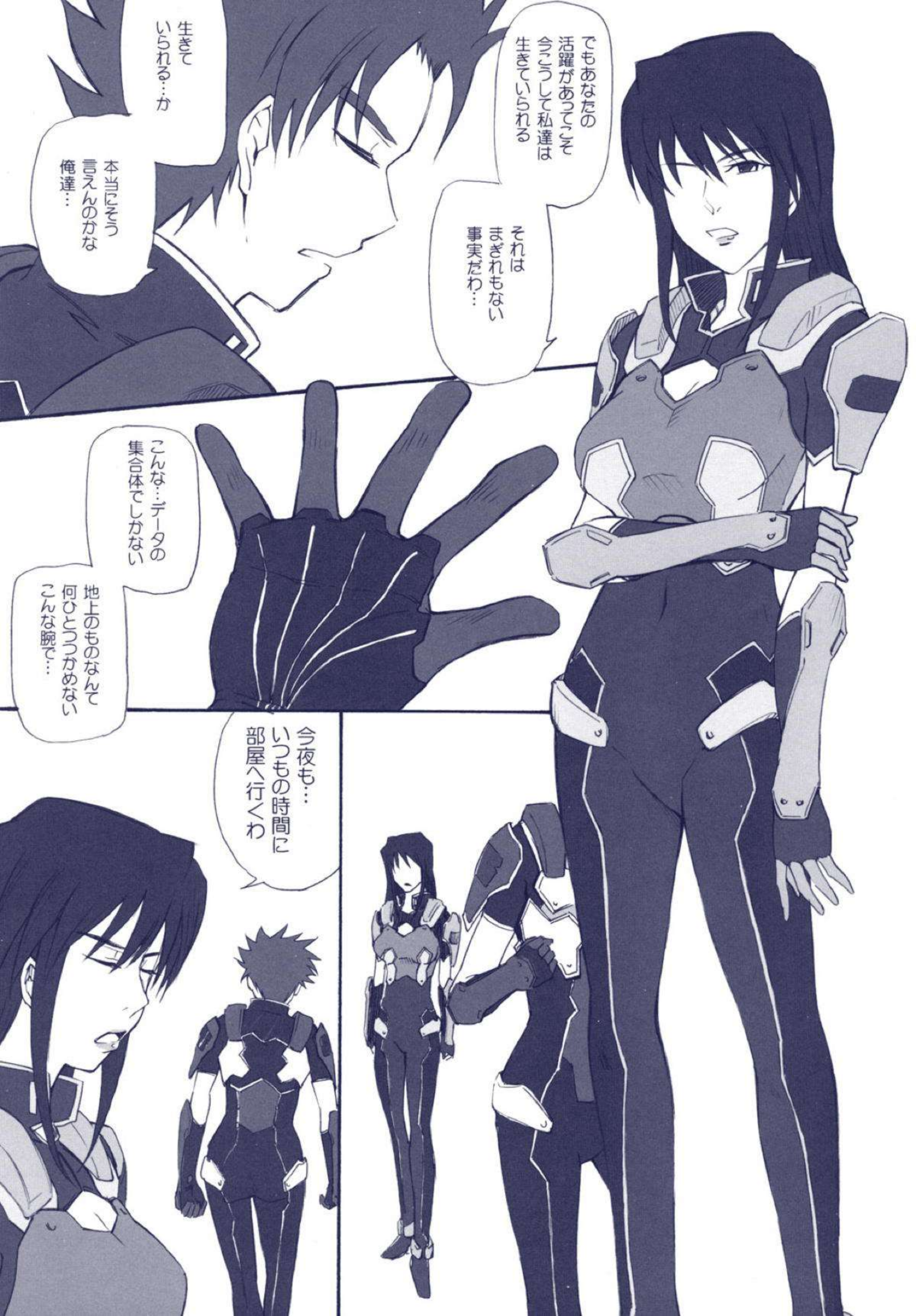
生きていられる…か

本当どう言えんのかな俺達…

こんな…データの集合体でしかない

地上のものなんて何ひとつかめないこんな腕で…

今夜も…いつもの時間に部屋へ行くわ





今はそれ以上は  
望まない

そういう約束  
でしょ？  
キョウ



生きているという  
実感  
……

おそらくそれは  
人類が幻体であり続ける限り  
手に入れる事のできない感覚……

私達は……  
それをつかみ取るために  
今……こうして戦っている……



安心したまえ  
他人のプライバシー  
にまで干渉しようとは  
思わんよ

盗み聞きとは  
関心しないわね

ミマ



いいのか？  
そんな  
甘やかして



別に構わんさ

それがキミの  
やり方で  
あるなら...



とはいえ  
少ター

顔つきが  
柔らかくなつたな  
...イエル



何の事かしら...  
わからないわ



だが  
忘れるな

十凍との関係に  
のめり込んで  
後でじりくなくなるのは

イエル…  
キミの方だと  
いう事を…

そんな事

わかっている…



手廻りだろ...

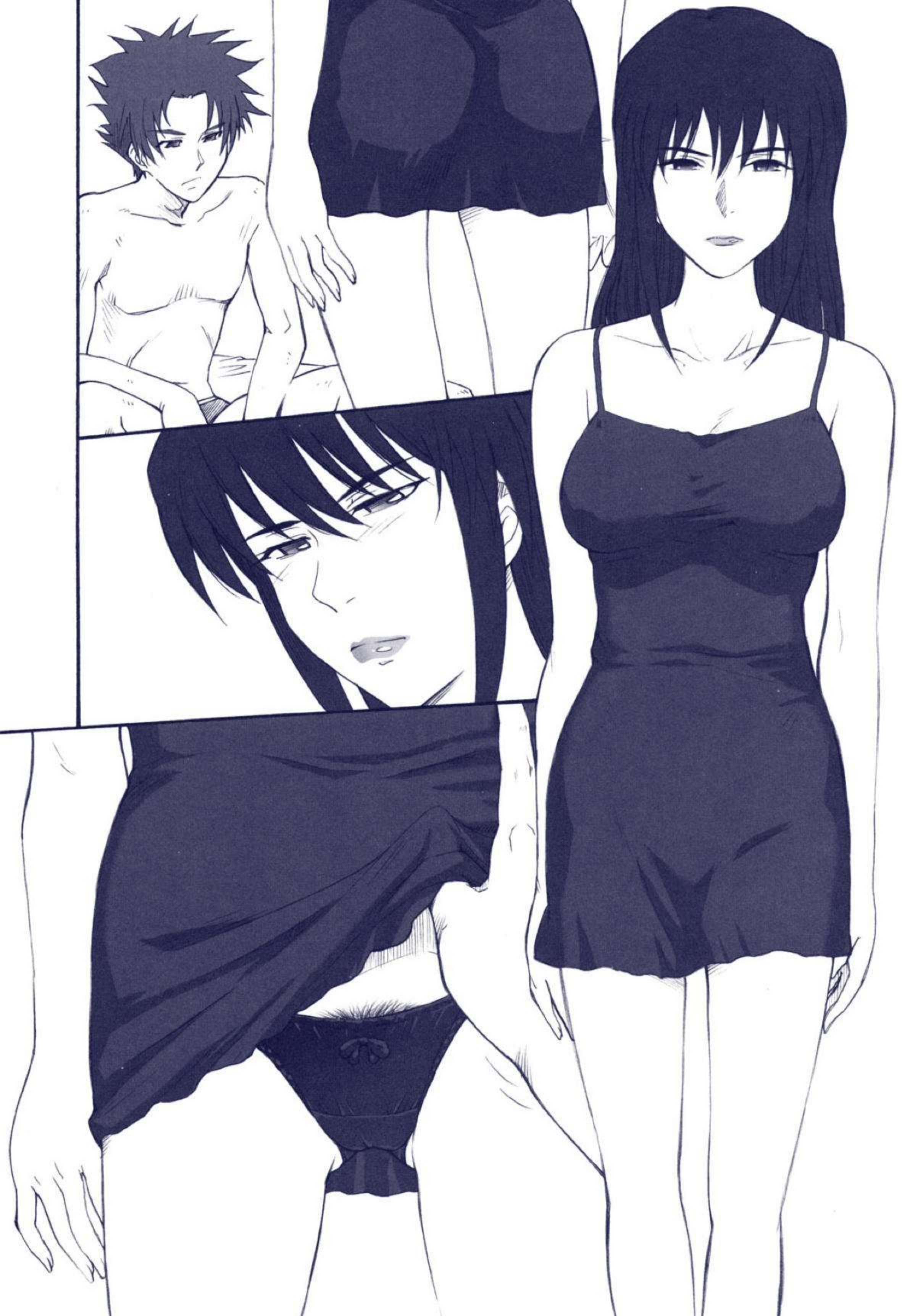


キヨウと私は  
.....もう



来いよ  
先輩





なあ…  
思わないのか？

バカな事  
してよって

そうね…  
もしかしたら

馬鹿げた事かも  
しれないわね…

でも私がそれを  
受け入れて今  
あなたとこうして  
ここにいる以上

それは  
無意味な  
質問だわ…

キョウ…んんん

…お願い…

好きだな

シズノ先輩...

クリトリス  
いじられんの  
そんなに気持ち  
いいの...?

ちよつと  
引っ張るだけで  
腰ビクつかせて...

あ...

もうベッドから  
完全にズリ落ちてる  
もんな...

あ...

あ...



あめ...

あ...お願い  
キョウ直接...

直接  
触れて...!!

キョウ  
直接  
触れて

最初はただ  
キョウの気持ちさをなだめるために  
した行為だった...

現実的には  
お互いのデータをすり合わせる  
だけにすぎない  
文字通りの疑似体験...



でも...そこに  
生きているという実感を  
見出してしまったのは  
当のキョウではなく...

私の方

限界よ…  
早く溶かして

あめ…

欲しいのが下だと  
わかっていながら

キョウの両手が  
もてあそぶのは  
私の乳房…



執拗に揉み  
しだかれる事で  
生まれてくる  
新たな欲求

欲しかった場所に  
もらえない  
ストレスを

仕方なくその  
乳房の快感で  
埋め合わせようと私が  
意識を胸に移し始めた  
刹那

不用意に  
開いていた股間に  
すばやく右手が滑り込んで

あう

私は充血した陰核を  
根元から引き摺りだされて  
コリコリとシゴかれて  
しまった…

あああ…



下半身全体に  
襲いかかる  
溶けるような快感…

何もできずに  
シゴかれ続けて  
だらしなく悦ぶ  
私の陰核…



キョウの女になれてよかった...

早く...早くキョウとひとつになりたい...



見ての通りよ...

イキまわしてほいほい立ってないわ...



そんなに気持ちよかったか？  
シズノ先輩



それでどうしてカエルみたいに伸びてるってワケか

カエルって...

あ





入らせた  
お尻に...

先輩♪



俺もイイ感じに  
我慢できなく  
なってきたよ



ふっ



キョウ...  
ンコ...

緊張しないで  
力抜けよ...  
先輩



んんん...



う  
あ

よ...

入った

一気に突き  
立てるから  
腰抜かすなよ？  
先輩

あ…  
お尻…う

お尻の穴だわ…  
…んん…

きゅ…  
キョウ…!!

モリ

キリ

あめ

モリ

わが…  
わが…

キョウ

キョウ  
キョウ  
キョウ  
キョウ  
キョウ

あ…  
キョウ  
キョウ  
キョウ

あ…  
キョウ  
キョウ



初めてのクセに  
しつかり  
感じてんじゃん……

すげえな  
シズノ先輩

ズッ

ムムム

ムムム……

ズッ

ムムム

ズッ



さすがの先輩も  
腹んなか直で  
掻き回されちゃ  
キレイではかりも  
いられないか?

腸液漏れまくって  
かなりニオイぞ?

ハ……ハマる……  
私……私……私……

ハマる……ハマる……ハマる……



すげーキモチ  
イイから俺は  
全然OKだよ



ムムム

ズッ

キヨウがまた

ホラ先輩!!  
もっとケツ上げろよ  
ケツ!!

私に新たな実感を  
植えつけていく...

女のカラダに  
あいてる穴は

使い込まれて  
みんな性器になって  
いくんだわ...

あア...  
スゴイ...

腰がどんどん  
タメになん...







キレイでいい  
くれるかな…?

このまま大事なトコロ  
突っ込まれんのは  
先輩だつてイヤだろ…?



ええ…  
Nurungo



これが…私の  
カラダの中の味…

…私のカラダの中の  
ニオイ…



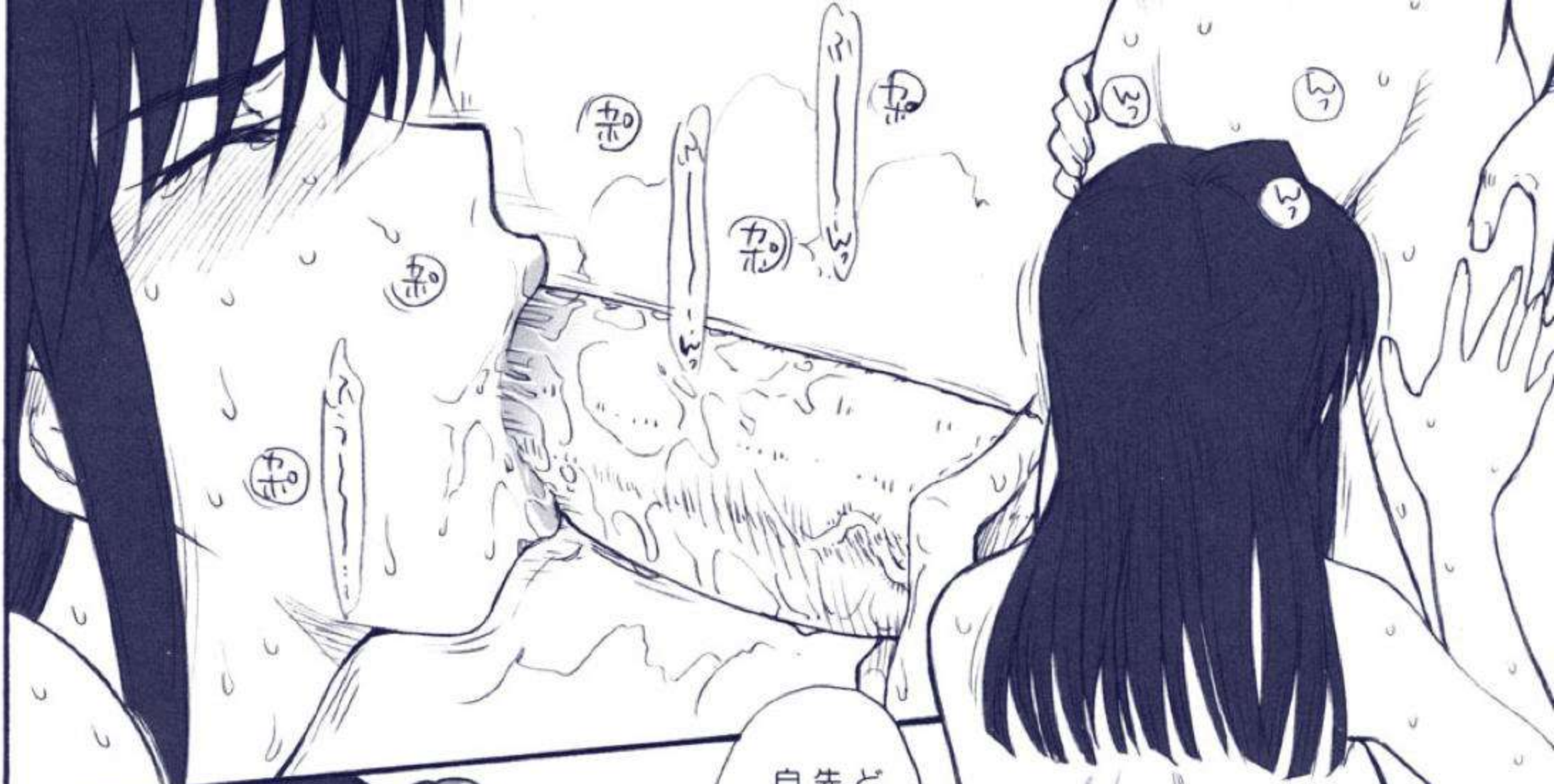
クサいわ…



まんどよければ  
それでもいいけど…?

選択の余地のない  
選択…





どうだ？  
先輩…  
自分の味は



だな…♪

後悔してらむ…

今度からは  
ちゃんとお尻の穴の  
中まで洗うように  
する…

もうおまんこは  
欲しいだろ...

おじぎがひ  
おしん婆  
ンンンンンンン

おじぎがひ  
欲しいんだぞ...

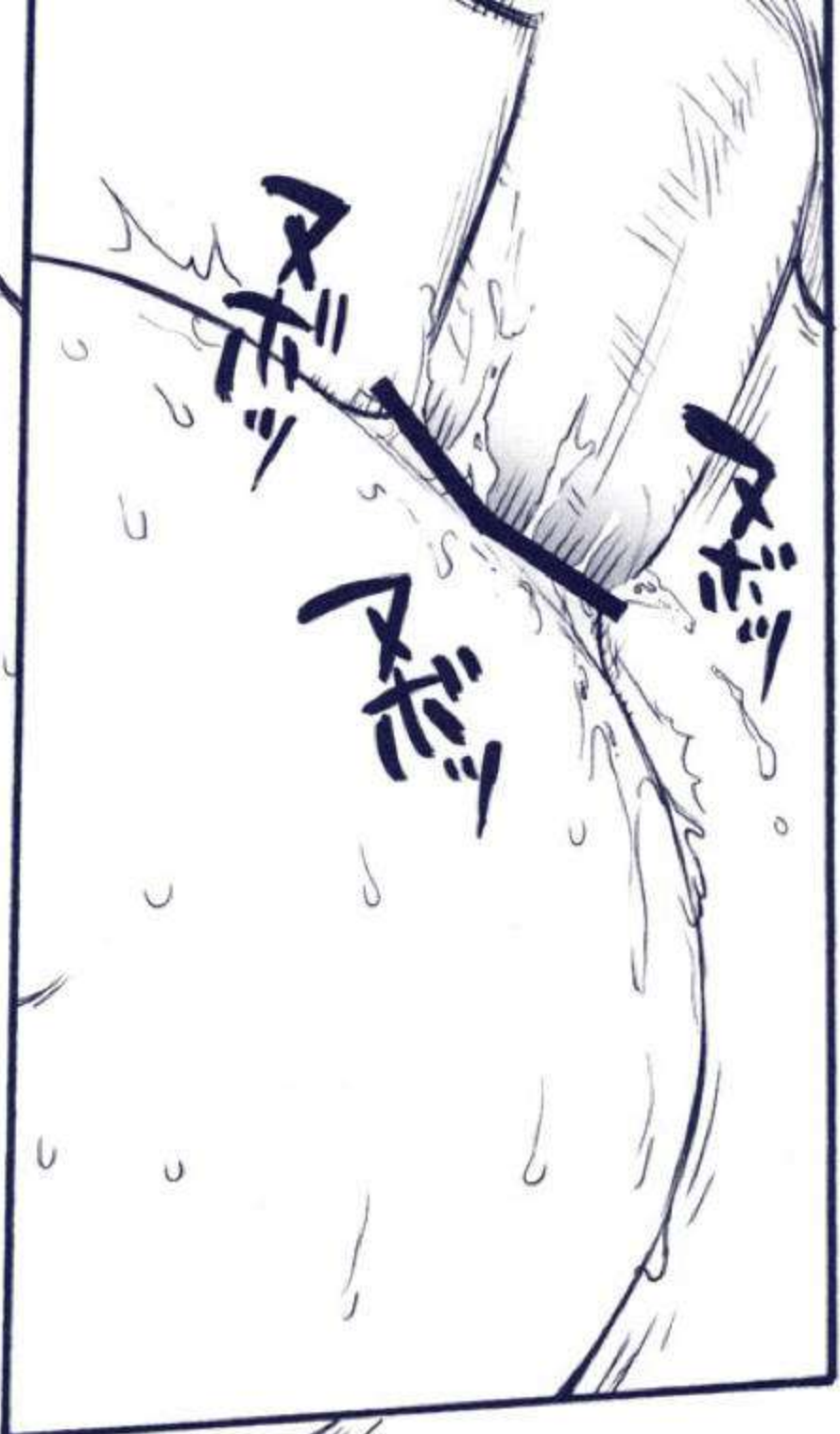
あ

ほ...欲しいわ...  
おまんこの穴...

おまんこは  
欲しいだろ...

あ...あ...あ...





お尻の  
穴でした…

イヤよ…

ヒク

いや…

ズク

あ…

ヒク

ああ…

ヒク

ズク

ズク

ズク

こらえきれずに  
発酵した腸液が  
また溢れてく…



せつかくペニスを  
口でぬぐった  
ばかりなのに…

で…  
出ちゃうのっ  
もう!!



お願いよキョウ!!  
ソコはもう…

ソコはもう  
これ以上引っ掻き  
回さないで…

おっおなかの  
中のモノがもう  
みんなでちゃう!!

よかった…

やこと  
俺が見たい表情に  
なってくれた♪

遠慮なく  
全部ぶちまけて  
構わないぜ？

うたかたなうたかた

そんな…あ…

うう…うう

で…  
でちやうわ…

これ以上  
ほじられたら…  
本当にみんな  
でちやう…うう

出すしか  
ないんだわ……

うんち

でちやうど……

うんち  
でちやうど……

出すしか……

う……う  
す……げえ  
締めつけ……

やれよ先輩!!  
限界だろ?!  
やっちやえよ!!

んっ

ダメっ

こらえきれない!!

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

子ホオオ...

肛門をめくり  
上げながら

ゆつくりとペニスが  
引き抜かれて—

ワァァ

ハハハ

んウウウっ

巻き起こる  
壮絶な便意と  
それに伴う圧倒的な  
開放感...

んウウっ

ゴ  
ゴ  
ゴ

んウウウウウウっ

キ...っうぐっ  
キモチイっ  
...イイイっ

ハあっ

コレを…  
覚えさせたかった  
ワケね…?

コレを…  
私に…

でる…

まだ  
でる…♥

んっ

もっ

んんん

あああ…  
でる…♥

んんん

んんんんんんんんんん

うんちが…う  
でる…っわあ♥

え?!





しゃーっ  
射精してるっ

あ  
あ  
あ

見てやるよ  
シズノ…

お前は…  
俺の女だ…

こんな時に…っ  
私の大好きな  
キヨウの射精…

もう  
潮れるだけ  
だった…

はあ…  
はあ…  
キモチイイなら…  
ウンコも下げて  
まんまで…  
どんどんいって  
いいからな？

たまらない  
快感に身も心も  
支配されて…

もっ

もっ

もっ

じ…たり…  
お…お…  
お…お…  
お…お…  
お…お…  
お…お…

腰をクネらせるたびに  
ふたつの穴が  
ぐちゅぐちゅと音を  
たてて…き…  
きもち…い…



キユウちゃん…

また先輩と  
えっちなしてる…



ま  
しょうがない  
かあ…




キレイ  
だもんね

シズノ先輩…

fin...







ጠቅላይ ልቦና ስርዓት

2006 ዓ.ም.

# PHANTOM PAIN



moder-uller laboratories

2006 autumn

成年  
コミック

18歳未満の方は  
購入できません